

淡路高等学校 20 回生
第 3 年次学年通信
2017 / 4 / 10 START

が ん ば れ
顔 晴

令和 1 年 9 月 18 日
第 037 号

年次主任より

9 月 17 日 (火)、5・6 限目 3 学年合同で体育祭の練習を行いました。そこで 3 年次生の素晴らしさを感じることができました。5 限目の入場行進の練習のとき、先生方からの「1、2 年次生がびっくりするくらいの行進を見せてほしい」という声に全クラスが答えてくれました。先頭の 1 組の行進が本当に素晴らしかった。クラスで団結するというのはこういうことなのだと思います。クラスみんなで声をそろえイキイキとした表情で行進している姿は、見ている方もとても気持ちがよかったです。残りのクラスも 1 組に続いて、大きな声で号令をかけ、しっかりと行進できていました。

やらなければならないことを、決められたルールの中で一人一人が一生懸命やる

これが高校生としてふさわしい「行事の盛り上げ方」だと思います。「悪ふざけで、やっている者だけが面白い」といったものは決して高校生としてふさわしいものではありません。明日 (19 日) の予行も同じ態度で取り組み、後輩たちにかっこいい先輩の姿をもっと見せてほしいです。

また、6 限目の大縄跳びの練習でも各クラスの良さが出ていました。担任を巻き込んで一緒に練習している姿、お互いに声をかけて上手いかなかった点を改善しようとしている姿、練習が終わった時に次の年次が使いやすいように大縄を整えている姿、こちらからの指示に素直にすぐ行動する姿、いろいろな面において最上級生としてふさわしい姿になってきています。

「君たちに消化試合なんかない。淡高生としてやらなくてはならないことを一生懸命やりなさい。」9 月初めの年次集会で皆さんに話したことです。今週末の高校生活最後の体育祭に参加している淡高生や先生方、観覧に来てくださっている保護者・来賓の方々、全員が感動できる体育祭に皆さんの手でませんか？賞状の出ないところでも、一番を目指せ！卒業まであと 163 日。顔晴。